

特別会計

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	7億8,430万円	7億4,403万円
介護保険（保険）	4億3,654万円	4億1,975万円
介護保険（サービス）	45万円	45万円
後期高齢者医療	6,468万円	6,434万円

公営企業会計（水道会計）

区分	収入	支出
収益的収支	1億1,345万円	8,309万円
資本的収支	1,780万円	6,974万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金、未処分利益剰余金で補てんしました。

◆健全化判断比率

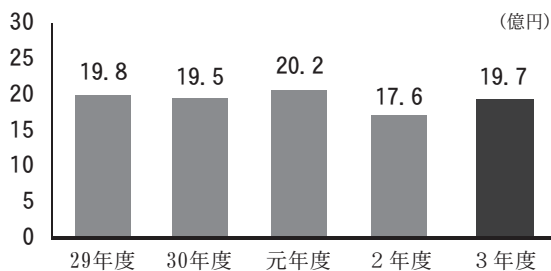
「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、地方公共団体は「健全化判断比率」及び「資金不足比率」を算定し、町民の皆さんに財政の健全度を公表しています。鹿部町の財政は全ての指標において国が示す「早期健全化基準」を下回っており、健全な状態にあるといえます。

実質公債費比率 3.0%

一般会計などが負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率（早期健全化基準25.0%）

※その他の指標の「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「将来負担比率」、また、企業会計の「資金不足比率」はいずれも赤字や資金不足がないため、算定されませんでした。

基金残高

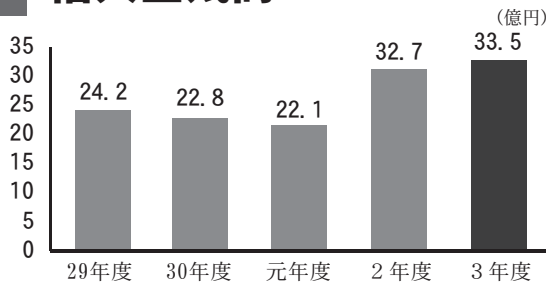


内訳（前年度比較）

財政調整基金	6億4,768万円	(+109万円)
減債基金	4億1,191万円	(+2,073万円)
公共施設整備基金	2億7,109万円	(+7,924万円)
その他	6億3,535万円	(+1億389万円)
合計	19億6,603万円	(+2億495万円)

主な増減理由 地方交付税の増額やふるさと納税の伸びなどにより、すべての基金で増額となりました。

借入金残高



内訳（前年度比較）











政府資金	10億7,400万円	(-1億1,933万円)
地方銀行・信用金庫	22億7,383万円	(+1億9,425万円)
公営企業金融公庫	54万円	(-13万円)
合計	33億4,837万円	(+7,479万円)

主な増減理由 政府資金では、償還により残高が減額しました。地方銀行・信用金庫では、汚泥再生処理センター建設工事負担金に対する起債により、残高が増額しました。

※借入金残高の33億4,837万円のうち18億7,993万円が交付税参入されます。（町負担額は、14億6,844万円です。）

町民1人あたりに使われたお金

令和4年3月31日現在人口（3,697人）で算出

総務費 庁舎全体の管理費など  154,918円	民生費 福祉の充実など  150,966円	衛生費 健康推進や清掃事業など  107,796円	農林水産業費 水産業の振興など  36,700円	商工費 商工業・観光など （ふるさと納税お礼品代含む）  189,321円
土木費 道路や河川の整備など  28,512円	消防費 消防施設・防災など  79,454円	教育費 教育・スポーツなど  52,553円	公債費 借入金の返済など  60,400円	その他 職員の給与・災害復旧事業など  197,401円